

夢のリニア 建設現場の真相

まだ反対しているの？

×

まだできると思っているの？

2027年の開業を目指し、「夢のリニア」として建設が進められてきたリニア中央新幹線計画。大鹿村では水枯れ被害が発生、伊那谷各地に残土は運ばれ、松川町は「ああ ダンプ街道」に。ところが、静岡県工区の工事が進まず、建設主体のJR東海は2027年開業断念を表明しました。2019年の台風19号、2020年の豪雨災害により、長野県内でもアクセス道路が寸断し、残土置き場計画は各地で地元住民と摩擦を起こしています。工事が先行してきた、大鹿村、山梨県早川町、沿線の現状はどうなっているのでしょうか。ほんとうにリニアはできるのでしょうか？



工事現場の大鹿村でリニア建設をウォッチし続け、2020年にリニア沿線全線を人力（自転車と徒歩）でトレースしたジャーナリストがレポートします。

2021年 **7月3日（土）13：30～16：00**（入場無料、予約不要）

★場所 松川町中央公民館えみりあ第1会議室

スライド上映&トーク 宗像 充（ライター、大鹿の十年先を変える会）

*スライド上映後に意見交換を行います。

共催 松川町リニアを考える会(仮称)・大鹿の十年先を変える会

TEL 090-8179-3299(米山)